

日進月歩

～光ものを振り起こし
磨きをかけて～

野間中学校 第1学年
学年通信 第3号
令和2年4月22日発行

《先生の勉強方法①》

【日比登史男先生】 「広く、たくさん使おう」

- ① 広告等の紙をたくさん用意して、裏が白いものを使う。
- ② 重要な語句(教科書で太字)を抜粋して書いていく。
- ③ 何度も書く。
- ④ 書いた言葉と言葉の間隙がなくなるくらい書く。
- ⑤ 教科書の言葉をすべて覚えるくらい読み返す。
- ⑥ 計算問題を解く場合も、広く大きく使って解いていく。遠慮はいらない。いらぬ紙だから、間違っても消す必要もない。消しゴムも減らない。エコ。



《先生の勉強方法②》

【野崎紘史先生】 「まずは目を通す！」

- ・ 社会…TVや新聞、雑誌等で知らない地名が出てきたら、地図帳で確認していた。すぐに成績に結びつくわけではないが、自分の中で知識として残しておけば、後々に役立つかも。
- ・ 国語…教科書をもらったら、一通り目を通していった。つまらない長文はとばしてもOK。一つでも面白い長文があれば、そこから国語が好きになるかも♪
- ・ 全教科…教科書や副読本、資料集などはもらった時に、ざっと目を通す。少しでも興味をもてる単元があれば、それをきっかけにその教科が好きになる。

(好きになるサイクル)

- ・ 興味をもつ → 調べる → 少し好きになる → 少し勉強するようになる → 成績がちょっとあがる → さらに好きになる → 興味がわく ※繰り返し

《先生の勉強方法③》

【金野美穂先生】 「とにかく量をやりました」

数学と英語が苦手…。苦痛だったけれど、苦手なことからやりましたね。

(例) 数学…教科書、ワークの問題で、できない問題を答えを覚えるくらいまで何度も解く。

英語&社会…とにかく語句を覚えました。目で見て、手で書き、声を出して読む。

※部屋でこもってやれば、人の目は気になりません！！

(ワンポイントアドバイス)

- ・ 日頃の授業はノートをとりつつ、先生の話聞くことを優先せよ。
- ・ 息抜き(休憩)をするのは、〇〇まで頑張ったら〇〇分しよう。
※息抜きしてから、勉強しようとしても中々集中できなかった。
- ・ 頑張っていれば必ずその分、自分の力になります。頑張っていれば応援してくれる人が増えます。だからもっと頑張れます。応援してます。

《先生の勉強方法④》

【木村教頭先生】 「秘伝木村流丸暗記術」

- ① 丸暗記した教科、教材(ワークや教科書など)を決める。
- ② テスト範囲を勉強する日にちで割り、一日の勉強範囲を決める。
- ③ 一日の勉強範囲内をしっかりと読む。
- ④ その範囲で重要語句、知らない語句を5回ずつ書いて暗記する。
- ⑤ 2日目は1日目の内容をしっかりと読むところから始める。あとは③④。
- ⑥ 3日目も同様に1日目からスタートして、3日目の範囲まで学習する。
- ⑦ テスト直前まで毎日やります。

※7日目くらいは辛いですが、10日目にはスラスラ頭の中に入っているのが分かります。きっとイラストまで鮮明に思い出せるはず。だから、テスト勉強は10日前からスタートするといいですよ。

※心理学者エビングハウスの理論を応用した学習方法です。

《先生の勉強方法⑤》

【杉本亜矢奈先生】 「脳だけでなく、手にも覚えさせる」

- ① 教科書の太字や英単語など、ひたすら書いて覚える。
※手に感覚を覚えさせるため、字は雑でよい。
- ② 教科書の音読。
- ③ 家族に確認テストをしてもらおう。→できなかったところを勉強し直す。
- ④ テスト週間中に、色分けをしてきれいに「まとめノート」を作っていたが、テスト結果には繋がらなかった。テスト週間中は実践力をつける時間！ノート作りは、テスト週間が始まる前までにやるべき。
- ⑤ テスト範囲を把握し、テスト当日から逆算して、「いつまでに何をやるか」を計画した。



《先生の勉強方法⑥》

【奥村征哉先生】 「苦手克服&ストレス解消」

- ・ 数学…いらぬ紙(裏が白いもの)にリーブ、家庭学習、教科書の問題を解き直す。途中式やメモなどは一切消さない。完璧に理解でき、解けている場合はその紙をクシャクシャポイ！間違えた問題は途中式やメモを見返しどこが間違えているか確認。次は解けるよう教科書、ノートを見返す。できない問題がなくなれば“perfect human”

《先生の勉強方法⑦》

【興邊典文先生】 「暗記と訓練」ができるにつなかり、「興味・関心」が理解につながる。

- ・ 授業では先生の話を考えながら聞く。
「へえー」「なるほど」「何でだろう」と相づちを打ちながらがオススメ。
- ・ 国語…読解力 日頃から読書する。(自分の興味が湧くものでOK。)
語彙力(漢字) ①10回書く ②自分でテストをする ③間違えた字を赤で直す
④②と③を3回くり返す ⑤意味を調べる
文章力 若あゆ日記を毎日書く。



休校期間を利用して、自分に合いそうな勉強方法を試してみよう。
自分にとって最適な勉強方法が見つかるといいですね。

※このお便りは学校のWebページにも掲載しております。ぜひ、ご覧ください。